



加美町農業委員会
加美町字長檀75番地2
☎0229-67-5411

第34号
令和6年3月発行



2月11日 第22回鍋まつり開催
まつり最長の行列も納得!
加美農産の野菜が絶品です。

トピックス

P 2
優良農家表彰

P 3
活動報告
(サツマイモ堀り)
(第8回農業委員会大会)

P 4・5
令和6年度
農作業標準賃金表

P 6
活動報告
(アグリレディースカフェ)

P 7
農家を訪ねてin小野田城内
遊休農地の利用意向調査

P 8
農活雑感
編集後記



←賃金表は
こちらからも

優良農家表彰

農業委員会では令和6年1月25日、農業振興に大きく貢献された2名を表彰しました。

星 進太郎さん (48歳)

行政区：城生



加美農業高等学校を卒業後、一旦関東の会社に就職しましたが、3年後に退社し、親元就農しました。平成10年に山和酒造株式会社に入社するとともに、酒米「蔵の華」を栽培し、純米酒の仕込みに励みました。その後、令和2年に本格的な米作りと長ネギ栽培に取り組むため、同社を退社しました。

現在、水稲においては面積11.0haのうち、有機栽培で8.0ha、慣行栽培で3.0ha耕作し、長ネギ栽培においては当初の10aから90aまで拡大するなど、将来の複合経営の確立を目指し、日々努力されています。

地域では、羽場地区のほ場整備事業推進会に参画し、大区画圃場の実現に向け尽力するなど、今後更なる活躍が期待される農業者です。

【星 進太郎さんから一言】

この度は優良農家賞をいただきましてありがとうございます。
わが家は父母、私共夫婦と息子の3世代が協力して、水稲と長ねぎを生産しております。
これからも生産性と、より一層の品質向上を目指し、次世代につながる魅力的な農業を目指すことで地域の発展に寄与できればと考えております。
今後とも御指導いただきますよう、よろしくお願いいたします。

農事組合法人 長清水

行政区：長清水



農事組合法人長清水は集落営農組合を前身として平成29年8月8日に設立されました。

主食米では慣行栽培「ひとめぼれ」を主生産に、一部有機栽培を実施し、大豆生産も主力として行っています。

農業政策にも柔軟に対応し、人・農地プランの実質化として、農地の集積や集約化を実行し、作物のブロックローテーション体系を構築する取り組みは本町のモデル地区と言えます。

また、小野田地区の再ほ場整備事業検討会では主要団体選出の役員として新規採択に向けて取り組んでいます。

それらの活動は、農業振興に貢献しており、地域を牽引する法人として期待されています。

【代表 天野勇一郎さんから一言】

この度は、賞をいただき誠にありがとうございます。地域ぐるみ型法人を立ち上げ、設立してから7年目を迎えます。非常に厳しい農業情勢が続いていますが、法人として活動する中で、機械の共同利用、共同作業をすることで時間の短縮等を図りつつ、牧草の団地化、大豆のブロックローテーションを組み合わせながら邁進したいと思いますので、今後とも御指導をよろしくお願いいたします。

全国農業新聞を購読してみませんか？

農業者の立場に立って編集・発行をしている、農家のための情報紙です！

◎発行日 毎週金曜日

◎購読料 月額700円(税込)

◎発行所 全国農業会議所

※購読の申し込みは農業委員会まで



食農教育推進事業 JA 加美よつば共催

今年もザクザク収穫しました!

中新田保育所 10/26
おのだひがし園・にし園 10/31
みやざき園 10/31

10月下旬、さわやかな秋空の下 66名の園児たちがサツマイモ掘りを体験しました。5月下旬に園児自ら苗を植えてから5か月が経ち、楽しみにしていた収穫です。

肝心なさつまいもの出来栄が気になりますが、園児たちの『よろしく願います』と元気でかわいい挨拶に気持ち



も和み、収穫のサポートにあたります。サツマイモを傷つけないように少しずつ手で掘っていくと大きなサツマイモが顔を出します。



アチコチで大きな歓声が上がリ、園児たちは小さい手を土まみれにして掘るのに夢中です。これぞ芋づる式と言わんばかりに、両手いっぱい連なったサツマイモを抱えている男の子の誇らしげな表情はとても印象的でした。普段、畑や自然の中で土に触れる機会が少ない園児にとっては良い体験になった事でしょう。今後も農業体験を通じ畑で土に触れる楽しさや、収穫の喜びを感じてもらい、さらには農業への興味関心に繋がっていかれたらと思います。

取材：農業委員 佐藤 健喜

農業委員会 活動報告

第8回 宮城県農業委員会大会

令和5年
11月14日開催

第8回宮城県農業委員会大会が名取市文化会館において、各市町村の農業委員及び農地利用最適化推進委員が参加して開催されました。

大会は次第通りに進み、表彰では昨年に続き全国農業新聞の普及拡大に功績があったとして加美町農業委員会が情報優良表彰を受けました。

その後、東北大学大学院農学研究科教授角田毅氏すみ たつよしによる「地域農業・農村を担う人材の育成・確保と経営継承」と題して基調講演が行われました。「人・農地プランから地域計画」、「地域計画における担い手」、「地域農業の目指すべき姿」などの項目で、農業者以外の視点から地域計画の策定や実現への取り組みを考えさせられる内容の濃い講演でした。

講演後、今年も加美町農業委員会の板垣文一いわたけ ぶんいち会長が議長に選出され、「食料安全保障の確立に向けた持続可能な農業・農村を創るための政策提案」をはじめとした4議案が審議され、満場一致の拍手で採択されました。

この大会に参加して、目標地図の素案を作成することで、後継者のいない農地の面積を「見える化」し、5年・10年後の農地利用を担う経営体の在り方についてを農業者、自治体、JA、土地改良区と話し合いを重ねて取りまとめるという農業委員としての職務を果たさなければと思いました。

取材：農業委員 高橋 秀生



議長を務める加美町農業委員会板垣会長

令和6年度 農作業標準賃金

今年の農作業標準賃金額を次のとおり設定しましたので、

農作業賃金の目安 としてご利用ください。

作 業 名		単 位	標 準 額 (消 費 税 込)		摘 要
一 般 作 業		1 時 間	普通作業	1,100 円	軽作業は補助的なもの
			軽作業	930 円	
運 搬 作 業		1 日	16,000 円		軽トラックを標準とする
オ ペ レ ー タ ー		1 時 間	1,330 円		
水 田 耕 起	耕 起	10a	50a 未満	5,600 円	耕深 13cm 程度
			50a 以上	5,300 円	
	再 耕 起	10a	50a 未満	4,600 円	
			50a 以上	4,300 円	
プ ラ ウ 耕 起		10a	6,700 円		耕深 30cm 程度
デ ィ ス ク ロ ー タ リ ー 耕 起		10a	5,800 円		耕深 20cm 程度
水 田 代 掻		10a	6,400 円		粗掻きと植代の 2 回
堆 肥 散 布		10a	3,500 円		積込運搬散布
肥 料 散 布		10a	1,200 円		改良剤、肥料散布
田 植	稚苗・中苗	10a	50a 未満	6,300 円	●苗運搬 550 円増 ●側条施肥機 550 円増 ●薬剤箱処理・初期除草剤 の散布費用各 220 円増
		10a	50a 以上	5,900 円	
	密 苗	10a	50a 未満	6,100 円	
		10a	50a 以上	5,700 円	
直 播	湛 水	10a	5,500 円		代掻き済圃場、種籾・コーティング別
苗 代	稚苗・中苗	1 箱	800 円		薬剤は除く
	密 苗	1 箱	900 円		
薬 剤 散 布	粒剤・粉剤	10a	900 円		薬剤は除く
	ブームスプレーヤー	10a	1,300 円		
畦 畔 管 理	畦 畔 塗 り	1 m	33 円		片法面
	草 刈	1 m	20 円		機械・燃料費込、法面状態で割増

作 業 名	単 位	標準額（消費税込）	摘 要
溝 切 作 業	1 m	10 円	機械・燃料費込
稲 刈 り コンバイン	カ ッ タ ー 10a	50a 未満	16,000 円
		50a 以上	15,000 円
牧 草 稲 わ ら	刈 取	10a	3,400 円
	反 転	10a	4,000 円
	集 束	10a	1,800 円
	梱 包	10a	3,400 円
	ラッピング	1 個	500 円
乾 燥	60kg	900 円	もち米10%増。くず米含む。 乾燥歩合により異なる。水 分25%以上は20%増。
糶 調 製	60kg	650 円	くず米含む
色 彩 選 別	60kg	850 円	選別のみ

※ほ場の条件、作業内容により通常と異なる場合は、受委託者両者で協議のうえ決めてください。

令和6年度 参考賃借料情報（10a 当り）

農 地 区 分	参 考 賃 借 料	摘 要
田	510kg A	12,000 円
	480kg B	10,000 円
	450kg C	7,000 円
普 通 畑	3,000 円	場所や条件によって増減

※あくまでも参考賃借料として示したものです。

お知らせ

令和6年4月から、相続による不動産の取得を知ってから3年以内に登記申請をすることが法律で義務付けられます。

正当な理由なく申請しない場合には10万円以下の過料が科される可能性があります。

今のうちから相続登記に備えましょう！

詳細は法務省ホームページをご覧ください。宮城県司法書士会の「相続登記相談センター」にお問い合わせください。

仙台法務局古川支局

☎022-221-6870（月・水・金／13：30～16：30）



不動産登記推進イメージキャラクター
「トウキツネ」



（法務省ホームページ）

アグリレディースカフェ 2023 in どこでも町長室

令和5年12月25日実施

「アグリレディースカフェ2023inどこでも町長室」を開催しました。加美町の30代から60代までの幅広い年代の女性農業者10名に参加頂き、新加美町長 石山敬貴様と、産業振興課長 尾形一浩様と共に「女性として農業をして生きていくために求めるものとは」と題して意見交換を行いました。

始めに自己紹介で経営内容や今悩む事などを話していただきました。



若い世代では「同居で、経営を任されてはいるが全面的ではなく、時々駄目出しされて、思うように仕事が出来ない。」「幼い子供の一時預りの場所が無い。」などの意見がありました。

中高年の世代では「自分達だけでは農業を続けられない。」「資材、肥料、飼料の高騰はどこまで行くのか?」「農業機械も個人で買うには資金面が厳しく、集落営農組合、法人化での経営にしても、若者が少なく、先行き不透明という現状では積極的なチャレンジが難しいのではないか。」という意見がありました。

石山町長より「加美町のためにも農業が良い方向に進むように頑張ります。」と、前向きなお話を頂きました。

とても有意義な時間で、また開催できればと思いました。

次回、開店の際にはぜひいらしてくださいね♡

KamiRu さんの
カレーに舌鼓♡



番外編

聞いて! 聴いて! 女性の本音!!

昼食時に、子育て中の女性たちで気になった雑談を掲載させていただきます。

「農業関係の会議が夜にあるのがツライ。夜は**家族の時間**なので逆に昼にやってもらった方がいいのにな…」「飲み会とセットなのもちょっと…」とポツリ…。

これこそが女性の社会参画を妨げている「男性社会」ではないのでしょうか。夜なら暇と考える方がいらっしやいますが、その時間子供を見ているのは誰かを考えたことはありますか? 子供は勝手には育ちません。

子育てで女性は昼の仕事は第1部、第2部の仕事は夜…育児業務という**大切な仕事**なのです。そこに夜の会議が入れば第3部(帰ってから家事育児、行く前の事前準備もあります!)へ突入してしまい、時間・体力ともに限界を迎えてしまいます。何かを足すだけでなく同時に減らさなければ増えるばかりになってしまいます。それは男性も女性も同じなのではないでしょうか?

女性活躍を進めるには**現行の男性の働き方の改革が必要不可欠**です。それらに着手せず、男性モデルの働き方を女性に求め、さらに家事育児介護も期待する社会の在り方が女性活躍抑止の原因ではないのかと考えさせられる一幕でした。

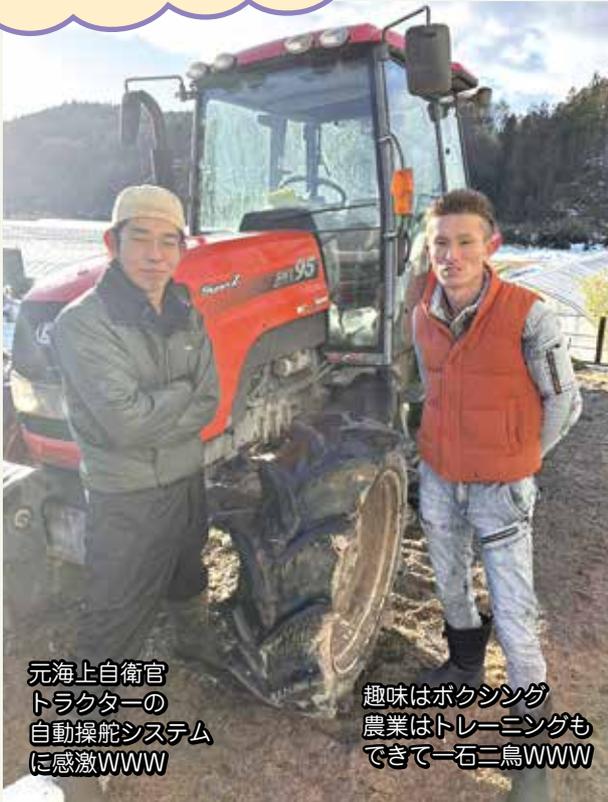
「男性も女性も無理のないスタイルの確立を! 女性に優しい社会はみんなに優しい社会です。」

取材: 農地利用最適化推進委員 澁谷 涼子

農家を訪ねて in 小野田城内

今回ご紹介するのは・・・

お名前：^{ひき} ^ち ^{せい} ^{こう} **曳地 成晃**さん(写真左) ^{たか} ^{はし} ^{こう} ^た **高橋 康太**さん(写真右)
平成 13 年 9 月 30 日生 22 歳 平成 5 年 2 月 14 日生 31 歳



元海上自衛官
トラクターの
自動操舵システム
に感激WWW

趣味はボクシング
農業はトレーニングも
できて一石二鳥WWW

昨年の春、農業法人(株)結心^{ゆい}ファームに入社した若手2人を紹介します。

Q 就農したきっかけは？

康太さん：東京で働く中で、故郷の加美町で農業をしたいという思いに目覚めました。

成晃さん：農業には将来性があると思いました。

Q 農業をしてよかったことは？

康太さん：働くことで健康になることです。

成晃さん：トラクター作業が楽しいことです。

Q 今後の抱負は？

二人：昨年 12 月に無人ヘリコプターの技能免許を取得したので、今シーズンの防除作業でオペレーターとして働くことが楽しみです。お世話になってる会社のためにも若い力で頑張りたいです。

元気な表情が印象的なお二人でした。今後ますます頑張ってもらいたいですね。

取材：農業委員 畠山 智史

農地の権利移動・設定・転用等の状況

(令和5年9月～令和6年1月)

項目	事由	件数	面積(m ²)	
農地として利用するための移動 農地法第3条許可	所有者移転	売買	4	8,204
		贈与	4	250,825
		小計	8	259,029
	賃貸借権の設定	1	1,882	
	使用貸借権の設定	1	8,799	
合計		10	269,710	
賃貸借の解約(農地法第18条通知)		11	78,169	
農地として利用するための移動 農用地利用集積計画	利用権の設定(使用貸借)	65	672,099	
	利用権の設定(賃貸借)	5	176,667	
	所有権移転(売買)	9	40,864	
	合計	79	889,630	
農地の転用 農地法第4・5条許可	権利移転を伴う転用	12	23,069	
	合計	12	23,069	

農業委員会 活動報告

農地利用意向調査を実施しました

農業委員会では昨年行なった農地パトロール(農地利用状況調査)による遊休農地等の調査をもとに農地の地権者の方や耕作者の方々に対し、自宅に何い利用の意向について調査を実施しました。

意向の内容としては、荒廃の低い農地では「農地中間管理機構を通して貸したい」または「農地を売りたい」「自分で耕作する」。現況が山林や原野などは、「非農地に変更したい」という意向があり、今後の農地利用に向けた対策をしていきたいと思えます。

近年は鳥獣による被害が見られます。農地所有者は、最低限の農地管理をお願いいたします。

取材：農業委員 尾形 徳夫

「状況で変化できる強さ」

農業委員会会長代理

小 山 京 子

小野田地区には他地区と比べて若い女性農業者が多くいます。それは頼もしく嬉しい限りです。

また子育て中心の方、親世代から農作業を引き継ぎ中の方、経営主として頑張っている方、職業として選んだ方など様々です。それぞれが仕事をしやすいよう工夫し、農業に向き合っています。親世代から独立して生活している方が多いのも今風です。

親世代の皆さんが就農した時は少なくとも、今より農業の収入は安定していた時代ですが、女性は縁の下の力持ち的な存在であったと思います。

そんな中、二十年前、町主催の女性海外研修に参加し、畜産業以外の女性農業者と知り合えたことは私の人生の宝物です。彼女達の前向きな行動力には感心し、度々勇気をもらい女性の横の繋がりの大切さを感じました。

これから男性農業者が機械作業中心で農地を耕す時、女性ならではの感性で付加価値をプラスできる可能性があると思います。状況に合わせて柔軟に変化することのできる新しい農業女性の今後に期待し見守りたいと思います。

編集後記



本年1月1日に能登半島を中心として発生した地震と津波により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

被災地域の日も早い復旧・復興を心よりお祈りし、被災された皆様が一日も早く元の生活に戻ることが出来ますよう、心より願っております。

我々も東日本大震災を経験しており当時ボランティアで南三陸町での支援活動に参加し経験したことを思い出されました。

近年、増加する自然現象による災害に見舞われる事なく今年も実りある一年であるよう期待します。

編集委員 青木拓也



加美町農業委員会

農業委員の活動はこちら

能登半島地震により被災された方々へ

一日も早く復興されますよう祈念し、心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々に衷心より哀悼の意を表します。

加美町農業委員会 委員一同

編集委員

- 委員長 中村 貴美子
- 副委員長 畠山 智史
- 委員 佐藤 とも
- 委員 高橋 秀生
- 委員 青木 拓也
- 委員 三浦 良人
- 委員 尾形 明

加美町農業委員会事務局

☎0229-67-5411

全額控除が魅力大!将来のために農業者年金という選択肢があります!

節税対策しながら年金積立! ~老後生活への備えは十分ですか?~

ポイント 1 支払った保険料は **全額社会保険料控除の対象!**

ポイント 2 **運用利益は非課税!** そのほか生涯を通じて様々な税制面での優遇措置がある!

ポイント 3 農業経営の状況に応じて **保険料を増額し、節税額をアップ!**

■保険料控除分の節税額(所得税・住民税)の目安

課税対象所得	税率	月額2万円	月額6万7千円
195万円以下	15.1%	3万6千円	12万1千円
195万円超330万円以下	20.2%	4万8千円	16万2千円
330万円超695万円以下	30.4%	7万3千円	24万4千円

問い合わせは農業委員会、お近くのJA加美よつばまで